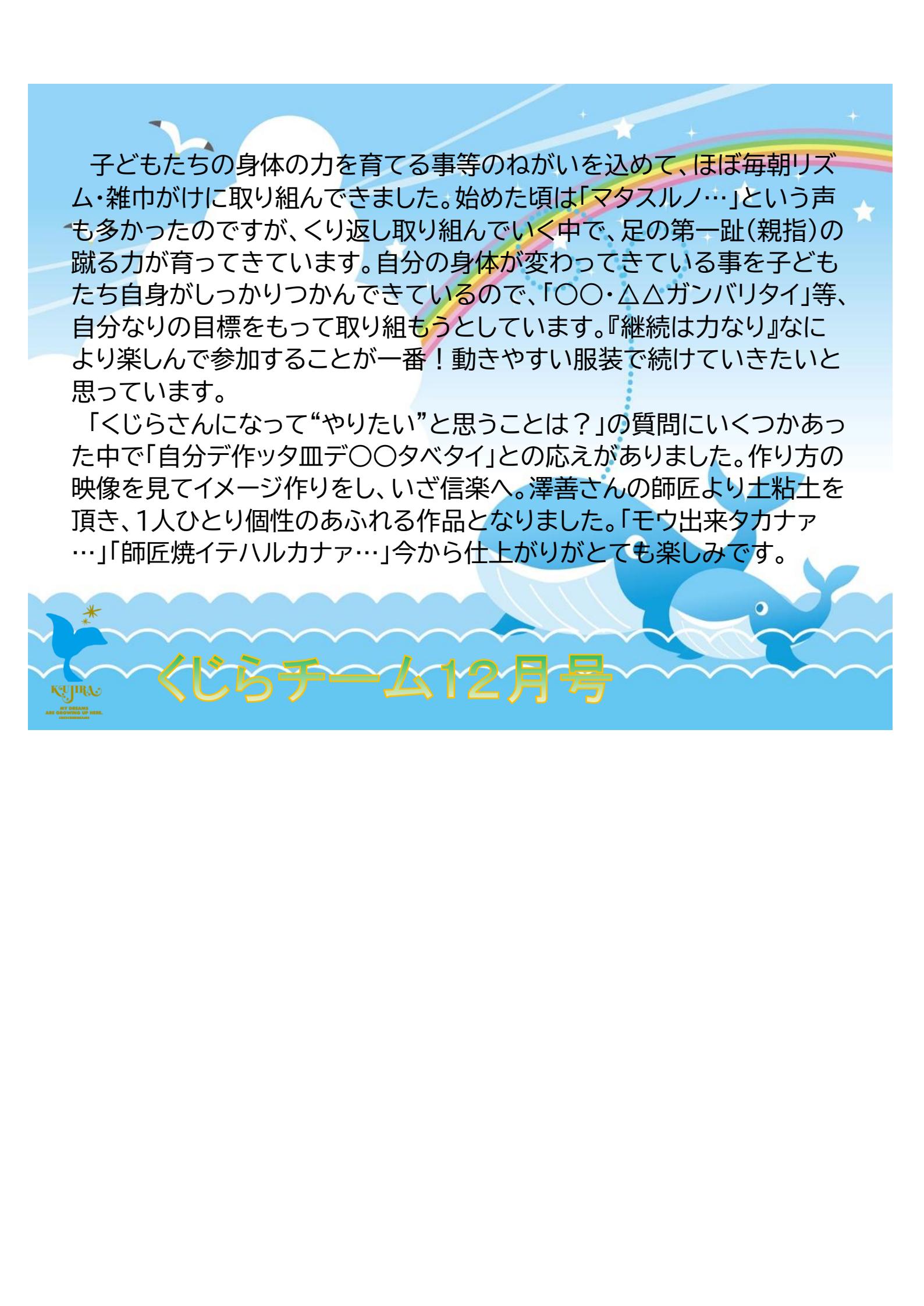




子どもたちの身体の力を育てる事等のねがいを込めて、ほぼ毎朝リズム・雑巾がけに取り組んできました。始めた頃は「マタスルノ…」という声も多かったのですが、くり返し取り組んでいく中で、足の第一趾(親指)の蹴る力が育ってきています。自分の身体が変わってきている事を子どもたち自身がしっかりつかんできているので、「〇〇・△△ガンバリタイ」等、自分なりの目標をもって取り組もうとしています。『継続は力なり』なにより楽しんで参加することが一番！動きやすい服装で続けていきたいと思っています。

「くじらさんになって“やりたい”と思うことは？」の質問にいくつかあった中で「自分デ作ツタ皿デ〇〇タベタイ」との応えがありました。作り方の映像を見てイメージ作りをし、いざ信楽へ。澤善さんの師匠より土粘土を頂き、1人ひとり個性のあふれる作品となりました。「モウ出来タカナァ…」「師匠焼イテハルカナァ…」今から仕上がりがとても楽しみです。

くじらチーム12月号